＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	もっくりんの家
グループの名称	～八溝山からつくる住み良い環境づくり～　「もっくりん eco の会」
直近採択グループ番号	04-0110-0163

（グループ代表者）

代表者名	石川　忠幸　代表者印
代表者所属先	もっくりん協同組合
代表者所在地	茨城県常陸大宮市宮の郷
代表者電話番号	02-9433-5544

（グループ事務局）

事務局事業者名	もっくりん協同組合
事務局担当者名	菊池　桂子　印
事務局郵便番号	319-2205
事務局所在地	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-32
事務局電話番号	02-9433-6655
事務局FAX	02-9433-6182
事務局担当者E-mail	k.kikuchi@mokkurin.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	もっくりんの家
２．グループの名称(必須)	～八溝山からつくる住み良い環境づくり～　「もっくりん eco の会」
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0110-0163
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	茨城県・栃木県・埼玉県
５．結成年(必須)	2012　年
６．グループ代表者名(必須)	石川　忠幸
７．グループ代表者の所属先(必須)	もっくりん協同組合
８．グループ代表者所在地(必須)	茨城県常陸大宮市宮の郷
９．グループ代表者電話番号(必須)	02-9433-5544
１０．グループ事務局事業者名(必須)	もっくりん協同組合
１１．グループ事務局担当者名(必須)	菊池　桂子
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	319-2205
１３．グループ事務局所在地(必須)	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-32
１４．グループ事務局電話番号(必須)	02-9433-6655
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	02-9433-6182
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	k.kikuchi@mokkurin.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	合法証明ガイドラインに準じて、製材、流通グループに所属する構成員の合法性の証明による方法をとる。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	3	手刻みを行う場合、構成員製材、流通グループから直接購入の場合がある。
Ⅴ．設計	6	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	3	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	□　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		20	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	20	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）		1	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	1	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限100万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		申請が未確定（上限150万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		申請が未確定（上限165万円）			戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）		戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）		戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	
			㎡	
		申請が未確定	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール（必須）	

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）										
	当初予算	採択戸数	11	戸	交付申請戸数	11	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	当初予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	補正予算	採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	当初予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	補正予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数		戸
	優良建築物型									
	当初予算	採択棟数		棟	交付申請戸数		棟	完了実績（竣工予定含む）棟数		戸
	当初予算	採択床面積		㎡	交付申請床面積		㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積		㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
合法証明ガイドラインに準じて、製材、流通グループに所属する構成員の合法性の証明による方法をとる。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
13	Ⅰ － 1	協和木材　株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号　東京原木会館	03-5857-5225
8	Ⅰ － 2	茨城県森林組合連合会		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-23	0294-70-3620
8	Ⅰ － 3	美和木材協同組合		319-2603	茨城県常陸大宮市鷲子46-1	0295-58-2899
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
8	Ⅱ － 4	株式会社　林産		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-34	0294-33-6655
8	Ⅱ － 5	ヤマキ木材		319-3512	茨城県久慈郡大子町大字小生瀬372	0295-76-0222
8	Ⅱ － 6	有限会社　東和木材産業		313-0211	茨城県常陸太田市東染町326番地1	0294-85-0024
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
8	Ⅲ － 4	株式会社　林産		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-34	0294-33-6655
8	Ⅲ － 7	株式会社　大崎運送		319-3512	茨城県久慈郡大子町小生瀬3848	0295-76-0475
8	Ⅲ － 8	茨城県西プレカット協同組合		308-0846	茨城県筑西市大字布川字房山81-1	0296-28-8428
8	Ⅲ － 9	茨城東部プレカット協同組合		311-1251	茨城県ひたちなか市山崎113-1	029-265-5510
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
手刻みを行う場合、構成員製材、流通グループから直接購入の場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
8	Ⅳ － 8	茨城県西プレカット協同組合		308-0846	茨城県筑西市大字布川字房山81-1	0296-28-8428
8	Ⅳ － 9	茨城東部プレカット協同組合		311-1251	茨城県ひたちなか市山崎113-1	029-265-5510
8	Ⅳ － 10	もっくりん協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-32	0294-33-5544
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
8	Ｖ － 11	株式会社　棟匠		310-0026	茨城県水戸市泉町１丁目４番２８号	029-227-1040	○	
11	Ｖ － 12	株式会社アップルホーム		350-1307	埼玉県狭山市祇園１－１７	04-2958-7766	○	
8	Ｖ － 13	青木建築士事務所		307-0037	茨城県結城市大字東茂呂1769-3	0296-35-0589	○	
8	Ｖ － 14	村松建築設計事務所		300-0333	茨城県稲敷郡阿見町若栗2468-2	029-888-1076	○	
8	Ｖ － 15	石坂工務店一級建築設計事務所		300-0061	茨城県土浦市並木2-3-7	029-823-8209	○	
8	Ｖ － 16	ノグチ設計工房		300-1232	茨城県牛久市上柏田4-21-21	029-871-7137	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
8	Ⅵ - 4		株式会社 林産		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-34	0294-33-6655	○	
8	Ⅵ - 11	61158	株式会社 棟匠		310-0026	茨城県水戸市泉町1丁目4番28号	029-227-1040	○	
11	Ⅵ - 12	41435	株式会社アップルホーム		350-1307	埼玉県狭山市祇園1－17	04-2958-7766	○	
8	Ⅵ - 17	61159	株式会社 棟匠ライフ		311-4152	茨城県水戸市河和田一丁目1814番地6	029-257-7345	○	
8	Ⅵ - 18	61155	株式会社 棟匠プラント		311-0106	茨城県那珂市杉宇馬場崎169番地	029-295-5446	○	
8	Ⅵ - 19	61149	有限会社 青木工務店		307-0037	茨城県結城市大字東茂呂1769－3	0296-35-0589	○	
8	Ⅵ - 21	61177	村松建築		300-0333	茨城県稲敷郡阿見町若栗2468－2	029-888-1076	○	
8	Ⅵ - 22	61153	有限会社 石坂工務店		300-0061	茨城県土浦市並木2－3－7	029-823-8209	○	
8	Ⅵ - 24	61187	大竹ホーム		300-0134	茨城県かすみがうら市深谷3659－7	029-897-0041	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
8	Ⅵ － 4		株式会社 林産	11 戸	12 戸	10 戸	12 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
8	Ⅵ － 11	61158	株式会社 棟匠	73 戸	92 戸	41 戸	41 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○	○	○
11	Ⅵ － 12	41435	株式会社アップルホーム	38 戸	38 戸	5 戸	7 戸	0 戸	1 戸	3 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○		○	○
8	Ⅵ － 17	61159	株式会社 棟匠ライフ	21 戸	15 戸	18 戸	14 戸	1 戸	0 戸	2 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
8	Ⅵ － 18	61155	株式会社 棟匠プラント	10 戸	10 戸	9 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	○
8	Ⅵ － 19	61149	有限会社 青木工務店	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
8	Ⅵ － 21	61177	村松建築	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
8	Ⅵ － 22	61153	有限会社 石坂工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○				
8	Ⅵ － 24	61187	大竹ホーム	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	○		○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
8	Ⅶ － 25	株式会社 ミトモク		310-0851	茨城県水戸市千波町1884	029-241-1311
8	Ⅶ － 26	株式会社 茨城木材相互市場		310-0826	茨城県水戸市渋井町50番地	029-221-3111
13	Ⅶ － 27	株式会社 ジューテック		105-0012	東京都港区芝大門1-3-2	03-3433-1300
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
8	Ⅷ － 28	八溝多賀木材乾燥協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-30	0294-76-2725
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）もっくりんの家	（地域型住宅供給対象地域）茨城県・栃木県・埼玉県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）～八溝山からつくる住み良い環境づくり～　「もっくりん eco の会」	（結成年）2012　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0110-0163	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	雪や台風などによる被害が少ない温暖な地域の特徴を活かした軒の出、間取りによる風通しや日射遮蔽を活かし高気密・高断熱の性能を持った住宅づくりにする事で、エネルギーロスがない省エネ住宅とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	土台・柱・梁などの軸材を仕口加工で組む在来軸組工法とする。また、柱や梁などで支える在来軸組工法は、開口部が大きくとれ、住む世代に合わせた可変性を持った性能を担保できる地域に根差した住宅様式とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の伝統をいかした外観は、外壁や屋根などの景観に配慮し、内観は地域材の表し桁を活かした大空間設計など地域材の規格化を行い、共通仕様・標準施工の策定することで、時代に合った合理的なデザインとする。	◎
④ ①～③の背景	以前は高断熱化されていないため居室ごとに間取を区切る設計であったが、住宅が高気密高断熱化することで、リビングダイニングの大空間設計や子供部屋の可変化が重要視されてきている。 また、大工人口の60%が50歳から60歳以上と高齢化するなかで、プレカット化のみにとどまらず規格寸法化と内装材の工場加工を実施する事で、施工の合理化となり地域材の内装材利用を促進する事で無駄の無い木材利用が実現できる。その上、無垢材を扱える木工技術者の継承・育成にも繋がる。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域材100%（主要構造材・小屋組材・羽柄材）とする。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：構造材（地域材）、羽柄材（地域材）、の寸法規格化を行っている。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：住宅資材流通の「川上から川下まで」の一貫体制を構築して行き、樹種・等級別に品質基準の統一を行っている。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：土台：桧120x120、柱：杉、桧120x120以上、梁桁：杉、桧120x120以上とする。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：地域材の原料（木材丸太）の共同化を行い、協力的に連携体制を整え製材・加工を行う。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：構成員で協力的に連携体制を整え、現場の進捗状況を前工程の施工者が、後工程の施工者への連絡することで、ネットワーク化ができることにより、調達事務等の合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない ■ 行っている→	内容：木材生産の合理化に向けて規格標準化の委員会を設置をすることで、生産効率が良い安価な部材の供給を行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない ■ ある →	内容：事務局を中心として、合理化された製材・加工の生産技術の維持及び向上を目指す為勉強会、技術研修会を行い技術継承を図っていく。	◎
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容：外皮計算を行い、高気密（C値/0.8以下）、高気密高断熱仕様の高性能な住宅とする。地域材を利用することで環境に優しい炭素貯蔵型住宅とする。ゼロ・エネルギー	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	■ ない □ ある →	内容：施工構成員のネットワーク化体制を構築しメンテナンス及び点検の内容を共有する体制を図る。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない □ ある →	内容：設計構成員を中心として施工構成員に対する見積等に関する知識・講習を行いサポート体制を構築する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない ■ ある →	内容：地域材を活用した木造住宅の普及を図るため、施主（一般消費者）を対象とした、生産地、製材工場及び木材製品市場の見学会を実施する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		プレカットでの工場生産と手刻み加工での技術者連携による生産の併用によって、大工を目指す若年層への育成もできる体制づくりの確立を目指す。		○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）もっくりんの家	（地域型住宅供給対象地域）茨城県・栃木県・埼玉県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）～八溝山からつくる住み良い環境づくり～　「もっくりん eco の会」	（結成年）2012　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0110-0163	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：日本住宅保証検査機構等の運営する住宅履歴情報サービスの登録会員になる。	◎
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：グループ内で住宅履歴情報を共有し、長期にわたり住宅履歴情報を保管する。	◎
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：日本住宅保証検査機構の「りれきJIO ‘S」等の登録をして住宅履歴登録書の写しを事務局へ提出。	◎
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：メンテナンス時期の明文化（3ヵ月・1年・3年・5年・10年・20年・30年）を行う。	○
	②-2	補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：報告書の統一化、共有化を構築していく。	○
	②-3	点検補修実施の確認手法	■ ない	□ ある → 内容：点検補修等の報告書を、事務局が一括管理できる体制作りの構築を図る。	○
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：住まいの管理勉強会、現場研修会を行う。（年2回実施）	◎
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：工場見学会等で、体感・体験を実施を行う。（年4回実施）	◎
	③-3	その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある → 内容：住まいの様々な疑問や悩みなどにお応えする場として、住宅相談窓口ができる体制を構築する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある → 内容：日本住宅保証検査機構等と共同に、維持管理検討委員会等の設置を構築していく。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある → 内容：「メンテナンスガイド」を作成し、日常の維持管理方法を共有する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：新築住宅完成サポート保証等の商品を、施工構成員に加入を推奨する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：日本住宅保証検査機構等による勉強会の実施。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			該当なし		

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：長期優良住宅・省エネ住宅の施工が可能となるような実務的な研修会等を行う。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：設計者、施工者、工事監理者は省エネルギー技術に関する講習会の受講を義務化していく。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある → 内容：受講修了証等の写しを事務局に提出。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：施工構成員から、定期的に新築・リフォーム戸数の予定情報を集計して需給計画する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：技術研修会を行い施工構成員の技術力向上・知識向上を目指す。また技術情報の共有を図る。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：施工構成員の情報共有により、合理化された加工及び供給体制に基づき品質向上に努めている。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　18	今年度の参加目標人数　2	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0	今年度の参加目標人数　3	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：省エネ技術講習会への受講を義務付ける。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある → 内容：ニーズに合った開発商品を住宅に導入して情報等の実証データを構築する。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある → 内容：省エネルギー施工に関する新たな技術等の導入や開発の行い検証していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			建物の共通仕様・標準施工の定期的見直と改善を行う。		◎

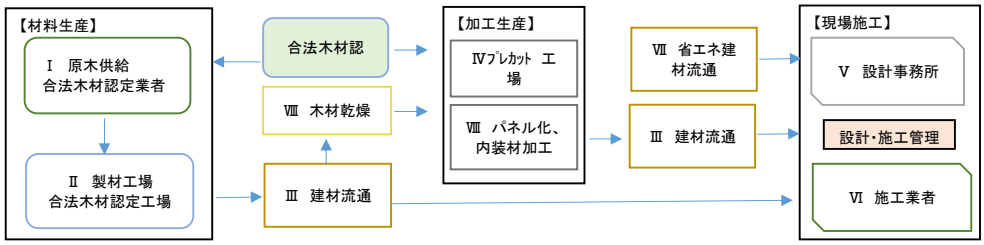
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）もっくりんの家	（地域型住宅供給対象地域）茨城県・栃木県・埼玉県	
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）～八溝山からつくる住み良い環境づくり～　「もっくりん eco の会」	（結成年）2012 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0110-0163		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	柱は4寸角以上として、主要構造材・小屋組材・羽柄材の納品書及び合法木材出荷証明書の提出。地域材として、品質・性能が明確に判断できる合法木材及び一部その産出される地域材認定の材料を使用する事を認める。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　□ 50%以上　■ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位(必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない ■ 使用している 柱：□ 使用していない ■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない ■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない ■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：□ 使用していない ■ 使用している 板材 壁板、床板等：□ 使用していない ■ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　連携体制を整え、計画生産を行いながら適正在庫にできるよう体制造りを構築している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　変動相場による単価ではなく、年に一度の見直しによる単価への供給とする。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　定期的に新築、リフォーム戸数の予定情報を集計して需給予測を行う。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　120枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数：　600坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　40枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　20枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地場産業商品の木製建具・陶器の洗面ボールなどを住宅に活用していく。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　大工の切り込み技術でしかできない加工や込み栓利用などの伝統技術を継承していく。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：　独自の伝統的スタイルと現代の暮らし方を柔軟に取り入れながらも、木造住宅の良さをしっかりと継承した取組みを図る。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　森林サイクルに合わせた住宅維持管理を行う事で、スクラップ・アンド・ビルドから50年以上保つことができる住宅づくりを目指す。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　地域の気候風土にあった建物を作り街並み景観の形成を行い、循環型社会づくりの優れた街並み景観を目指す。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　在来軸組工法を基本とし、和の要素の和室（畳）、真壁、襖・障子、土壁 といった、地域の気候・風土・文化に根ざした技 術・仕様を取り入れて行く。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		該当なし	

カ．その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	人員不足・職人不足の時には、グループ構成員の木工技術者がネットワーク体制で現場支援を行う。	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	該当なし	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） もっくりんの家	（地域型住宅供給対象地域） 茨城県・栃木県・埼玉県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称） ～八溝山からつくる住み良い環境づくり～　「もっくりん eco の会」	（結成年） 2012 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0110-0163	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

認定低炭素住宅では、在来軸組工法とする。建物は、開放的な建て方で風通しをよくし、深い軒で日射を遮り、庭の樹木で風向きをコントロールしていき、自然環境や気候風土をいかした性能で二酸化炭素（CO2）の排出を減らす工夫をして、高断熱・高気密など高い住宅性能をベースに、断熱性を高めるとともに、省エネ型のエアコンや給湯器、照明などを標準仕様にしてエネルギー削減、CO2削減に努める。また、節水型トイレや敷地の緑化など環境に配慮した住宅とする。

ゼロエネルギー住宅では、断熱性能・サッシ性能を強化して断熱性能を高めるとともに、熱交換型換気システムを組み込んで住宅のエネルギー性能を向上させる。また、太陽光発電システムの設置及び、省エネルギー設備の採用を必須とし、住宅のエネルギー効率を高めながら、エネルギーの見える化を図ることにより、居住者に省エネルギーへの関心を高めてもらい、より一層のエネルギー削減できる住宅（基本的にオール電化住宅）を目指す。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。